

セリバオウレン

【 *Coptis japonica* 】

科名 キンポウゲ科

属名 オウレン属

薬効・用途

根茎（黄連 オウレン）は消炎、止血、精神不安などに効果があり、黄連湯、温清飲、柴胡清肝湯、黄連解毒湯、半夏瀉心湯、清上防風湯などの漢方方剤に配合される。ベルベリンを含み、苦味健胃、整腸止瀉薬として配合される。



・花期：3～4月

備考

常緑多年草。北海道、本州、四国の針葉樹林下に自生する。和名の「オウレン」は、根茎の切口が黄色く、根茎が節で連なっていることに由来し、「セリバ」は根生葉がセリの葉に似たという意味。雌雄異株。